

## 第57回未来教室 杉並区立杉並第四小学校

1. 学校名 杉並区立杉並第四小学校  
校長 佐藤 広明
2. 住所 杉並区高円寺北2-14-13  
03-3339-5241
3. 開催日時 平成26年1月30日(木)  
5時間目(13:45~15:20)
4. 実施学年 6年生 2クラス合同(38名)
5. 授業内容 キャリア教育
6. 協力企業 ヤマト運輸株式会社  
(講師) 埼京主管支店 社会貢献課長 長濱博偉様  
株式会社 ゼンショーホールディングス  
(講師) 人事部 人財開発課 マネージャー 木村和彦様

### 当日の様子



### おやじ日本プロジェクト「キャリア教育」を終えて 杉並区立杉並第四小学校 6年生担任 倉橋 政春 五十嵐 貴子

おやじ日本のプロジェクトで、キャリア教育の一環として、6年生2クラスに1時間ずつヤマト運輸(株)と(株)ゼンショーホールディングスに授業をしていただきました。

ヤマト運輸さんは、実際に宅急便がどのように届いているのか、企業としてどのような思いで荷物を運んでいるのか、また東日本大震災時に企業としてどのような活動をしたのかというお話をしてくださいました。お話を聞くまでの子ども達は、企業は「お金を儲けるため」だけに活動していると思っている部分が大きかったのですが、企業は企業利益をあげるためだけではなく社会貢献という側面があるということを知り、たくさんの企業が協力して日本を支えていることや貢献をしていることを理解することができました。そして、最後のドライバーさんの人と人をつなぐ数々のエピソードの紹介、強く心に残りました。子どもにも教員にもとても意味のある授業でした。

ゼンショーホールディングスさんは、ゼンショーホールディングスの事業内容について、海外への支援について、そして日本がどれだけ恵まれた環境にあるかというお話をしてくださいました。そして、「世界の中にはたまたま豊かでない国に生まれた人達がいる。たまたま日本に生まれ不自由なく暮らせる私たちは、そんな人達のためになることをしよう。」というお話で締めくくられました。子ども達は、今まで自分とは関係ない国の関係ない人たちの出来事と思っていたことが、とても身近なものに感じられたようでした。自分たちは将来、たくさんの人のために何ができるのかと考えるととてもよいきっかけとなりました。

普段、聞けない企業の話聞いてくうちに子ども達の目や空気が変わっていくのを感じました。また、実際に第一線で働いている仕事人の目の輝きや言葉に込められた情熱が、子ども達にストレートに伝わっていました。今後自分の将来や社会人としてどう生きていくのかを考えるきっかけとなる時が来た時、きっと思い出してくれる内容だと感じました。

2時間とも、毎年授業をしていただきたいと実感する内容の授業でした。素敵な授業をありがとうございました。